

29:急性心筋梗塞急性期PCI実施患者の死亡率

分母	急性心筋梗塞退院患者のうち、急性期PCIが施行された患者数
分子	急性期PCIが施行された急性心筋梗塞患者のうち、14日以内に死亡した患者数
備考	分子について ・死亡原因が急性心筋梗塞の患者数 ・誤嚥など他の病院で死亡したものは含まない
概要	冠動脈疾患の治療方法として、薬物治療の他に、開胸による冠動脈バイパス術(CABG)とカテーテル治療(PCI)が考えられます。カテーテル治療は、患者への侵襲度合いは低く、現在では一般的な治療方法となっています。この指標は、PCIを実施した患者の死亡率を測ることで、PCIによる予後を測る指標となります。

施設コード	調査開始日	調査終了日	分母数	分子数	割合
210111438	20160401	20170331	175	7	4.00%
210111438	20170401	20180331	156	7	4.49%
210111438	20180401	20190331	139	7	5.04%
210111438	20190401	20200331	140	8	5.71%
210111438	20200401	20210331	121	11	9.09%
210111438	20210401	20220331	143	10	6.99%
210111438	20220401	20230331	116	7	6.03%
210111438	20230401	20240331	128	7	5.47%
210111438	20240401	20250331	159	8	5.03%
210111438	20250401	20260331			#DIV/0!
210111438	20260401	20270331			#DIV/0!
210111438	20270401	20280331			#DIV/0!

